

からくりノズルの放水性能

スムーズノズルの放水力と噴霧ノズルの放水形態可変を兼ね備え、
自衛噴霧機能を持ったノズル

放水穴から放水される水粒が噴霧ノズルに比べて大きいことで、
広角放水(16度)の場合、約20m先で5mの幅を持った放水を実現し
ている。広範囲の火元消火に効果がある。同等の角度で噴霧ノズル
と比較して放水すると、放水射程と落水先の横幅の広がりには差が出
ることを確認している



KS19-8XP (標準仕様、自衛噴霧機能付)



① 棒状放水



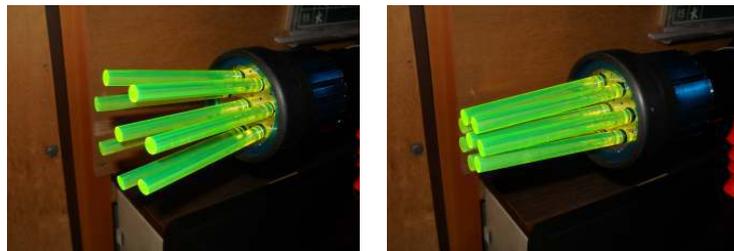
② 広角放水



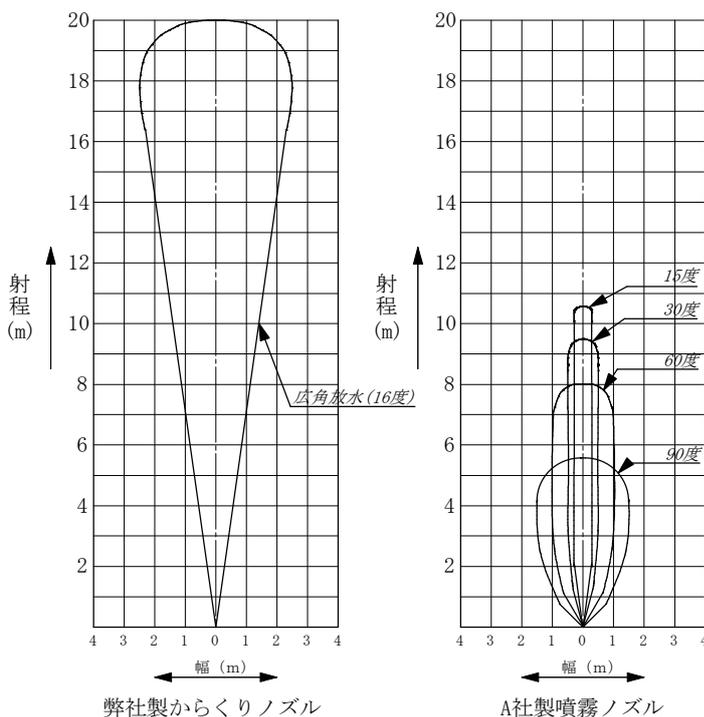
③ 棒状放水+自衛噴霧



④ 広角放水+自衛噴霧



からくりノズル 放水口の向きの変化のイメージ



ノズルの放水性能特性 (放水圧 0.5MPa)



株式会社ケーエスケー

愛知県安城市根崎町東新切37

TEL 0566-92-4383 FAX 0566-92-4523

e-mail:kusutekko@katch.ne.jp



からくりノズルの消火性能

コンビナート油火災を想定した訓練所にて消火訓練を行った。

金子富夫氏(元東京消防庁消防隊長)が考案された

振り回し放水消火法を実施した。

放水開始から約25秒で鎮火を確認

YOUTUBE 動画配信中

<https://youtu.be/kKGIGBcD15Q>



KS19-8XP (標準仕様、自衛噴霧機能付)

株式会社ケーエスケー

愛知県安城市根崎町東新切37

TEL 0566-92-4383 FAX 0566-92-4523

e-mail:kusutekko@katch.ne.jp



放水直前の様子



放水作業開始0秒



放水作業開始から約10秒



放水作業開始から約20秒

消火訓練の実施

日 時:2015年10月30日 13:30 天気 曇り 無風または微風

場 所:海上災害防止センター(MDPC) 防災訓練所 第2海堡(東京湾内人工島)

訓練内容:5mの円タンク内の液面に灯油等を放ち、点火する。液面全体に火がついた状態から
弊社からくりノズル 1式を用いて消火作業を行う。

放水形態は、広角放水+自衛噴霧放水、40m/m ホース 1本(20m)

送水圧0.7MPa、淡水のみ使用